

日本大学大学院商学研究科博士前期課程
一般・社会人入学試験（第2期）
外国人留学生入学試験（第2期）

外国語

注 意

- 1 試験開始の合図があるまで問題冊子を開かないでください。
- 2 試験開始の合図があったら、解答用紙に記載された専攻名などが出願内容と同じであるか確認してください。
- 3 この問題冊子は、全ての専攻・科目が一冊に綴じられています。出願書類に記載した専攻・科目とは異なる専攻・科目を解答しないように注意してください。
- 4 問題は、第1問と第2問があります。第1問と第2問の両方とも解答してください。
- 5 解答用紙は、第1問と第2問に分かれています。
- 6 解答用紙の所定欄に、受験番号と氏名・フリガナを必ず記入してください。
- 7 解答は、解答用紙に記入してください。
- 8 解答時間は90分です。
- 9 問題冊子と解答用紙は必ず提出してください。 ※持ち帰らないこと。

専攻名	受験番号	氏名（フリガナ）

※試験開始の合図があるまで記入しないでください。

商学・経営学・会計学専攻（共通）

英 語

商学・経営学・会計学専攻（共通）

第1問

次の英文は、John Hendry による 2013 年刊行の教科書、“MANAGEMENT A Very Short Introduction” の一節です (96-97)。この英文を全て日本語に訳してください。

この部分は著作権の都合上、
公開できません。

商学・経営学専攻（共通）

英 語

商学・経営学専攻（共通） 第2問

以下の英文を日本語に訳しなさい。

この部分は著作権の都合上、
公開できません。

(The Yomiuri Shimbun, August 5, 2024 より一部抜粋)

会計学専攻

実施なし

英 語

商学・経営学・会計学専攻（共通）

日 本 語

商学・経営学・会計学専攻（共通）

第1問

次の問題文を読み、後の問いに答えなさい（解答は別紙「解答用紙」に書くこと）。

この部分は著作権の都合上、
公開できません。

(2ページ目)

この部分は著作権の都合上、
公開できません。

(山下美沙「日本勢も奮闘 ショパンコンクールの舞台裏」『週刊東洋経済』2025年11月22-29日 合併号、64～65ページ)

問1 二重下線部A～Eの漢字の読みを平仮名で書きなさい。

問2 空白部(a)～(g)に入る語として最も適切なものを①～④から一つずつ選び、番号で答えなさい。

(a) ① からして ② できて ③ として ④ にして

(b) ① 限った ② 限らない ③ 限られた ④ 限られない

(c) ① 首 ② 手 ③ 腹 ④ 胸

(d) ① しも ② すら ③ のみ ④ ばかり

(e) ① 肯定 ② 消極 ③ 抽象 ④ 否定

(f) ① で ② に ③ へ ④ も

(g) ① さえ ② だけ ③ ほど ④ まで

(3ページ目)

問3 下線部1「青田買い」しているとは、この文脈でどういう意味か。最も適切なものを次の①～④から一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 有望な出場者のチケットを早い時期に購入している、という意味
- ② 入賞したピアニストのチケットを多く買い占めている、という意味
- ③ 入賞しそうなピアニストからチケットを事前にもっている、という意味
- ④ 出場者のチケットが発売される前に、特別な方法で入手している、という意味

問4 下線部2「選ばれなかったときのつらさ、落ち込みようといったらない」とは、どういう意味か。最も適切なものを次の①～④から一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 選ばれなかったときは、非常につらくて落ち込む、という意味
- ② 選ばれなかったときは、つらくて落ち込むはずだと考える、という意味
- ③ 選ばれなかったときのつらさ・落ち込み方を言葉にしたことはない、という意味
- ④ 選ばれなかったときのつらさ・落ち込み方をどう表現してよいか迷う、という意味

問5 下線部3「そこにはブランドの名誉を懸けたもう1つのコンクールがある」とは、どういうことか。60字以上、70字以内で説明しなさい(句読点・括弧も一字分とする。段落分けはしないこと)。

問6 下線部4「2時間弱」とは、どの程度の時間か。最も適切なものを次の①～④から一つ選び、番号で答えなさい。

- ① ちょうど2時間
- ② 2時間半くらい
- ③ 2時間を少し超える時間
- ④ 2時間に少し至らない時間

問7 「ピアニストのパフォーマンスの裏には、メーカーの献身的なサポートがある。」という一文が入るのに最もふさわしい箇所を①～④から一つ選び、番号(①～④の番号)で答えなさい。

- ① 空白部 [W]
- ② 空白部 [X]
- ③ 空白部 [Y]
- ④ 空白部 [Z]

問8 問題文の主旨を端的に表現している一文を書き写しなさい。

商学・経営学専攻（共通）

日 本 語

商学・経営学専攻（共通） 第2問

次の問題文は、株式会社ファーストリテイリング代表取締役会長兼社長の柳井正氏の著書『一勝九敗』の一部です。文章を読み、後の問いに答えなさい。

この部分は著作権の都合上、
公開できません。

(2ページ目)

この部分は著作権の都合上、
公開できません。

(出所：柳井正『一勝九敗』新潮社、2006年から抜粋)

- 問1 いい会社は、なぜ社長の言うとおりにしてはしないのでしょうか。その理由を説明
しなさい。
- 問2 いい会社にするためには、どのような組織にするべきなのでしょう。その理由も
含めて説明しなさい。
- 問3 柳井社長はどのような人材を育てたいと考えていますか。その人物像について説明
しなさい。
- 問4 チーム活動にとって重要なポイントは何でしょうか。3点以上を列記し、それぞれ
についてなぜ重要なのか説明しなさい。

会計学専攻

日本語

会計学 専攻

第2問

次の問題文を読み、以下の問いに答えなさい。

この部分は著作権の都合上、
公開できません。

(2ページ目)

第1問 文中の次の語の読みを、ひらがなで書きなさい。(各2点)

- ① 情報開示
- ② 価値創造
- ③ 段階的
- ④ 有価証券報告書
- ⑤ 資本配分

第2問 本文の内容を最も適切に表す新しいタイトルを1つ付けなさい(25字以内)。(5点)
さらに、そのタイトルが適切である理由を、本文の内容に即して説明しなさい(60~90字)。(5点)

第3問 本文で筆者が最も言いたいこと(主張点)を、60~80字で要約しなさい。(10点)

第4問 筆者が「サステナビリティ情報の開示が求められる背景」を述べている箇所をもとに、次に答えなさい。

(1) 背景を2点挙げなさい(各40~60字)。(各4点=8点)

(2) (1)で挙げた各背景について、本文中の表現を用いて根拠となる語句をそれぞれ1つずつ抜き出しなさい。(各1点=2点)

※「根拠となる語句」は、本文の言い回しをできるだけそのまま使うこと。

第5問 筆者は、情報開示を「規制対応」ではなく「価値創造を起点」に行うべきだと述べている。これを受けて、企業が取るべき具体策を3つ提案しなさい。

各提案について、次の条件を満たすこと。

・各提案：40~60字

・各提案に「狙い(企業価値にどう効くか)」を必ず入れる

(各提案：3点×3=9点、全体の論理一貫性：1点 計10点)